

技術の名称

# 通信システム

## 適用分野

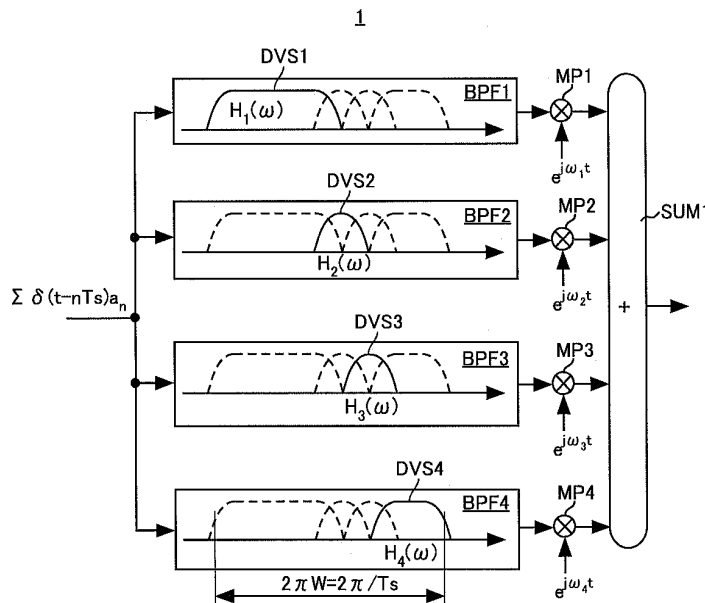
ユビキタスネットワーク、無線LAN、近距離パーソナル無線システム

- 目的

隣接チャンネルへの電力漏洩を抑制し、平均電力に対するピーク電力を低減することによって、電波利用の増加に伴う無線チャンネル不足による伝送遅延、伝送速度の低下、電波干渉による伝送エラーの軽減を図る。
- 効果

本発明によれば、伝送遅延や伝送速度の低下或いは電波干渉による伝送エラーを低減しているため、電波利用の増加に伴う無線チャンネルの不足を解消することができる。
- 技術概要

送信データは、バンドパスフィルタBPF1～4によって無線通信空間における複数の空き通信帯域のうち、できるだけ少ない空き通信帯域に送信スペクトラムDVS1～4を分割し、その分割された分割送信スペクトラムの各々に対して畳み込み演算を施して帯域制限を加え、その帯域制限が加えられた送信スペクトラムDVS1～4はそれぞれ乗算器MP1～4を経て周波数変換され、その周波数変換された送信スペクトラムは加算器SUMによって直列に配列されて送信される。
- 特記事項、図など



- 主たる提供特許

特許等の名称 : 送信機およびそれを備えた通信システム  
 登録番号 :  
 出願番号 : 特願2009-076897  
 公開番号 :  
 出願日 : 平成21年 3月26日
- 実施実績

有、○無      ■ 提供形態      ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp